

日野 リエッセII 環境仕様

車両		ディーゼル車				
排出ガス記号・車型		2KG-XZB80M 2KG-XZB70M	2KG-XZB80M 2KG-XZB70M 2KG-XZB60M	2PG-XZB70Y 2PG-XZB60Y	2PG-XZB70M 2PG-XZB60M	
車両仕様	エンジン	型式	N04C-WB			
	種類	直列4気筒・ターボインタークーラー				
	総排気量	(L)	4.009			
	使用燃料	超低硫黄軽油(S-10ppm)				
	燃料噴射装置	電子制御式(コモンレール)				
	最高出力[ネット]	kW(PS) / r.p.m.	129(175) / 2,800	110(150) / 2,500		
最大トルク[ネット]	N・m(kgf・m) / r.p.m.	461(47.0) / 1,600	420(42.8) / 1,400-2,500			
駆動装置	駆動方式	2WD(後輪駆動方式)				
	トランスミッション	6速AT			5速MT	
燃料消費率	重量車モード(国土交通省審査値)(注)	(km/L)	9.10	9.20	11.40	9.80
	CO ₂ 排出量(計算値)	(g/km)	284	281	227	264
排出ガス	主要燃費改善対策		直噴エンジン、電子制御式燃料噴射、高圧噴射、過給器、インタークーラー			
	認定レベルまたは適合規制		平成28年(ポスト・ポスト新長期) 排出ガス規制			
	WHDCモード	CO	2.22			
	認定レベル	NMHC*1	0.17			
	(g/kWh)	NOx	0.4			
		PM	0.010			
車外騒音	規制適合(規制値)	平成28年騒音規制フェーズ1(加速騒音:76 dB-A) ※1	平成28年騒音規制フェーズ1(加速騒音:77 dB-A) ※2	平成28年騒音規制フェーズ1(加速騒音:76 dB-A) ※1		
冷媒の種類/使用量	(g)	HFC-134a / 1,500 (PREMIUM CABIN, EX, GX), 1,800 (LX)				
車室内VOC*2		自工会自主目標達成				
環境負荷物質の使用量	鉛	自工会自主目標達成(1996年比1/4以下)				
	水銀	自工会自主目標達成(2005年1月以降使用禁止)				
	カドミウム	自工会自主目標達成(2007年1月以降使用禁止)				
	六価クロム	自工会自主目標達成(2008年1月以降使用禁止)				
適用除外部品	鉛:鉛バッテリー 水銀:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、室内蛍光灯 (交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)					
リサイクル	リサイクルしやすい材料を使用した部品	室内トリム、インストルメントパネル等				
	樹脂、ゴム部品への材料表示	あり				
環境負荷物質使用状況	鉛	電子基板・電気部品のはんだ、軸受、ベアリング、ホイールバルancer等に使用				

*1.NMHC[非メタン炭化水素]: Non Methane Hydrocarbons *2.VOC: Volatile Organic Compounds(ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエンなどの揮発性有機化合物)

※1.乗車定員9人を超え、技術的許容質量が5.0トンを超える乗用自動車で、最高出力が150kW以下のもの。

※2.技術的許容質量が3.5トンを超え、12トン以下の貨物運送用自動車で、最高出力が135kW以下のもの。

(注)重量車モード燃費値は法令に基づく標準的な諸元値および条件を用いて、エンジン燃費を実測し、シミュレーション法で算出した国土交通省審査値です。この燃費値は法令で定められた燃費値計算条件表(34ページ)の各車両区分の条件ごとの標準諸元値・車型による走行抵抗と最終減速比およびタイヤの仕様、エアコンOFFなどの条件の下に算出しています。なお、実際の走行時にはその走り方や条件(気象、道路、車両、運転、架装ボデー、整備等の状況)が異なってきますので、それに応じて燃費値は異なります。

自動車リサイクル法により、下表のリサイクル料金が必要になります。

区分	モデル名	バリエーション名	リサイクル預託金				資金管理料金	合計
			シユレッターダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
小型	日野リエッセII	PREMIUM CABIN, EX, GX, LX, 幼児専用車(ロングボデー、ショートボデー)	18,140	2,050	4,340	130	290	24,950
		GX, LX(スーパーロングボデー)			7,620			28,230
		BIG VAN			1,950			22,560

リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者(譲渡人)は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者(譲受人)からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。詳しくは販売会社の営業スタッフに、ご確認ください。

(2020年5月時点)